



2020年6月29日

各位

株式会社 第四銀行
 株式会社 北越銀行

TSUBASAアライアンス参加行によるオリジナルエコバッグの共同作製について
 ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

第四銀行（頭取：並木 富士雄）と北越銀行（頭取：佐藤 勝弥）（以下、「両行」）ほか、「TSUBASAアライアンス※1」参加行（以下、「TSUBASA行」）では、プラスチックごみ削減に向けた取り組みの一環として、オリジナルエコバッグを共同作製いたしました。また、この取り組みをきっかけに、TSUBASAアライアンスとして環境省が推進する「プラスチック・スマート」キャンペーン※2に参加しております。

近年、レジ袋などのプラスチックごみが不適切な処分により海へ流出し、海洋汚染や生態系に影響を与える要因となっており、国内では今年7月からレジ袋有料化がスタートします。今回のエコバッグ共同作製は、昨年5月の「TSUBASA SDGs宣言」※3に基づき、“持続可能な環境の保全に貢献する”ことを目的としています。両行では、今回作製したエコバッグを、今後開催するセミナーやイベントなどの場で配布させていただく予定です。


今後も、両行では、TSUBASA行の知見を結集して、地域が抱える環境問題などに取り組み、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。



- ※1 第四銀行、北越銀行、千葉銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組みです。
- ※2 海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、個人・企業・団体・行政などがそれぞれの立場でできる取り組みを応援するキャンペーンです。
- ※3 Tsubasaアライアンスでは、2019年5月に、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献すべく、地域の社会・環境課題に対する取組方針をまとめた「TSUBASA SDGs宣言」を制定しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】025-229-8121
 第四銀行 総合企画部／田村
 北越銀行 総合企画部／大場



第四銀行と北越銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。